

日本文化・芸術の祭典「ジャポニスム 2018：響きあう魂」

香取慎吾さんの展覧会が公式企画に追加決定 今秋、パリ・ルーブル美術館で「NAKAMA des ARTS」展を開催

香取慎吾さんが手掛けたアート作品による初の個展
さらに、「ジャポニスム 2018 広報大使」就任も決定！



<日本財団パラリンピックサポートセンターオフィスの壁画>

※「NAKAMA des ARTS」展での展示は未定です

日仏友好 160 年にあたる本年 7 月から、パリを中心にフランスで開催する日本文化・芸術の祭典、「ジャポニスム 2018：響きあう魂」（以下、「ジャポニスム 2018」）。その 50 を超える公式企画に、この度、香取慎吾さんのアート作品を展示する展覧会「NAKAMA des ARTS」の追加が決定いたしました。

「NAKAMA des ARTS」展が開催されるのは、フランス・パリのルーブル美術館地下【シャルル 5 世ホール】。香取さんの初の個展となる本展覧会では、「アートを題材にして N A K A M A とつながりたい」というコンセプトのもとに制作された絵画、オブジェだけでなく、ファッションや「弱さ」が「強さ」というコンセプトのもとフランス初上陸となる「Z U K I N【頭巾】」を何個もつなぎ合わせたドーム型の形をとる「新しい建築」とのコラボレーション作品も発表される予定です。展覧会実施に向けて香取さんは「アートにゴールはないと思いつけ、描き続けているのですが、目指すゴールと言ってもおかしくないルーブル美術館でスタートできることにぼくのアート脳が爆発しています。たくさんの人に僕を感じてもらいたいです」とコメントしました。

報道関係者からのお問い合わせ先：

（独）国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局 株式会社サニーサイドアップ内

担当：堀越千晴、小川美紀

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3050 E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp



また同時に、香取さんの「ジャポニスム 2018 広報大使」の就任も決定いたしました。歌手・俳優にとどまらず、アーティストとしての活動や SNS など幅広いメディアを通じた表現が、あらゆる世代から大きな反響を受けていることを受け、今後は「ジャポニスム 2018」についての SNS での発信や広報大使としての活動を実施していただく予定です。今回の決定を受け、香取さんは「ぼくの大好きなフランスと日本の“響きあう魂”を、パリで世界中の方々に体感してもらえたらうれしいです！」とコメントしました。

【「NAKAMA des ARTS」展 開催概要】

期間：2018年9月19日（水）～2018年10月3日（水）
会場：ルーブル美術館シャルル5世ホール（カルーゼル・ドゥ・ルーブル内）
主催：(株)モボ・モガ
共催：国際交流基金

【「ジャポニスム 2018：響きあう魂」とは】

日仏友好160年の本2018年、両国政府間合意に基づき、芸術の都フランス・パリを中心に、大規模な日本文化・芸術の祭典「ジャポニスム 2018：響きあう魂」を開催します。パリ内外の100近くの会場を舞台に、約8か月間に亘り、美術展、舞台公演、映画、その他食や工芸など日本人の日常生活により密着した文化まで含め、さまざまな日本の芸術と文化を、古典から現代まで幅広く紹介します。会期を通じ、50余りの公式企画の実施を計画中。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を前に、日本文化の多様な魅力をパリに、またパリを通して世界に向けて伝えます。

【背景】

「ジャポニスム 2018：響きあう魂」は、2016年月に安倍総理大臣とフランスのオランド大統領(当時)の合意により、日本文化の素晴らしさを世界へ発信する取り組みとして、実施が決定しました。世界的文化大国として知られ、また以前から日本文化の最もよき理解者でもあるフランスでの開催に向け、日仏両国が共同で取り組んでいます。

会期：2018年7月～2019年2月
事務局：独立行政法人国際交流基金
公式ウェブサイト：<https://japonismes.org/>

報道関係者からのお問い合わせ先：

(独) 国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局 株式会社サニーサイドアップ内

担当：堀越千晴、小川美紀

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3050 E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp